

お 知 ら せ

資料提供

三次記者クラブ

水辺空間の安全利用点検を行いました。

三次河川国道事務所では、夏休みを前にした7月15日、安心して河川を利用していただくため、「桂水辺の楽校」と「下土師水辺広場」付近の江の川で安全利用点検を実施しました。

点検は、当事務所職員と安芸高田市職員が合同で行いました。

実施日 ・平成26年7月15日(火)
場 所 ・桂水辺の楽校 ・下土師水辺広場
実施機関 ・国土交通省三次河川国道事務所
・安芸高田市

* 点検結果

- 「下土師水辺広場」については、危険箇所は見あたりませんでした。
- 「桂水辺の楽校」では、
 - ・上流から流れついた「流木」を撤去しました。
 - ・鉄筋混じりのコンクリート殻を撤去しました。
 - ・流水でえぐられて崖状になった場所について、「立入禁止」の措置をとりました。

問い合わせ先 国土交通省三次河川国道事務所

副所長(河)

向田 隆史

(担当) 占用調整課長

伊ヶ崎 康子

(広報担当窓口) 建設専門官

溝川 克巳

TEL (0824) 63-4121

FAX (0824) 63-3132

安全利用点検(水面部)

日時：平成26年 7月15日(火)

場所：桂水辺の楽校、下土師水辺広場

1. 点検状況

↓【下土師水辺広場】



水面下での危険箇所の有無を点検



水面へ下りる低水護岸もチェック

↓【桂水辺の楽校】



飛び石のぐらつきがないかを点検

2. 処置状況

【桂水辺の楽校】



上流から流れ着いた流木を発見。



撤去しました。

- ・上流から流れ着いた流木を発見しました。
- ・流木を取り除きました。



鉄筋混じりのコンクリート殻を発見。



撤去しました。

- ・川の中ほどで、鉄筋混じりのコンクリート片を発見しました。
- ・河川を利用する皆さんには危険物となります。
- ・コンクリート片を撤去しました。



流水にえぐられて崖状に。



立入禁止の措置を。

- ・流水にえぐられて、崖のようになっている箇所を発見しました。
- ・河川を利用する皆さんの転落事故を防ぐため、ロープを張り、「立入禁止」の看板を立てました。